

大会参加選手及び応援生徒  
並びに教職員・保護者の皆様へ

秋田県（秋田市）中学校体育連盟会長

## 秋田県(秋田市)中学校体育連盟主催大会の開催にあたって

日頃より、本連盟の諸事業に対しましてご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。  
さて、本連盟では本大会を教育活動の一環として、礼儀・マナーの向上やルールの遵守、  
また相手を尊重しフェアプレーで競技する姿勢・態度の育成を図るなど、本大会のあらゆる  
場面が生徒たちへの教育の機会であると捉え、大会の運営に努めているところです。

つきましては、本大会の果たす意義をご理解いただき、選手が安全に、かつ全力でプレー  
に集中できることはもちろん、大会会場に訪れるすべての皆様が気持ちよく観戦できる  
ように、以下の点にご留意いただきますようお願い申し上げます。

### 1 迷惑駐車禁止

- ・当該競技専門部より駐車券が発行されていたり、一般駐車場利用の案内が出されていたりする場合を除き、会場には原則として応援用の駐車スペースはございません。公共の交通機関や近隣の有料駐車場等をご利用ください。
- ・会場近隣の商業施設へ駐車し、観戦・応援をすることは絶対にしないでください。状況によっては、大会を一時中断し、移動をお願いすることもあります。

### 2 公共施設でのマナー

- ・体育館等の土足厳禁場所への土足立ち入り、禁煙場所（各学校校地内・体育施設内）での喫煙行為などはおやめ下さい。また、弁当をはじめとする飲食物等のゴミの持ち帰りについてもご協力をお願いいたします。

### 3 応援について

- ・選手のフェアプレーや全力プレーに惜しみない声援をお願いいたします。選手の意欲を削ぐような野次やパフォーマンス等のご遠慮願います。
- ・観客席の使用については、数に限りがございますので、お互いに譲り合ってご使用ください（物を置いての席の占有はおやめください）。また、当該競技専門部からの取り決め指示がある場合には、快くご協力くださいますようお願いいたします。

### 4 動画や画像のSNS等WEB上への公開について

- ・観客席からの撮影に関しては、特別な申請は必要ありません（特定の競技を除く）が、選手や指導者、役員、審判等が含まれる動画や画像をSNS等WEB上への公開をすることはお控えください。選手や指導者、役員、審判等の肖像権の保護、トラブルの防止の面からもご協力ください。

## 5 観戦時における事故

- 観戦者における競技会場内，または応援席や駐車場等，会場周辺の事故や破損等については，大会主催者や施設管理者は一切責任を負いません。一切の事故は自己責任であることを理解した上でご観戦ください。

※「会場周辺の事故や破損等」には，競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や，風や雷等，天候の影響で起こった場合も含まれます。

## 6 熱中症対策について

- 本連盟では，熱中症対策として，以下の指針を基本とし，各競技の特性に応じた対応をとることにしております。選手はもちろんですが，応援生徒及び保護者の皆様におかれましても，十分ご留意の上，観戦くださいますようお願いいたします。

気温 (参考)	暑さ指数 (WBGT)	熱中症予防運動指針
35℃以上	31℃以上	◆ <b>運動は原則中止</b> 特別の場合以外は運動を中止する。
31～35℃	28～31℃	◆ <b>厳重警戒（激しい運動は中止）</b> 熱中症の危険性が高いので，激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。 運動する場合は，頻繁に休息をとり水分・塩分の補給を行う。
28～31℃	25～28℃	◆ <b>警戒（積極的に休息）</b> 熱中症の危険が増すので，積極的に休息をとり適宜，水分・塩分を補給する。 激しい運動では，30分おきくらいに休息をとる。
24～28℃	21～25℃	◆ <b>注意（積極的に水分補給）</b> 熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに，競技の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
24℃未満	21℃未満	◆ <b>ほぼ安全（適宜水分補給）</b> 通常は熱中症の危険は小さいが，適宜水分・塩分の補給は必要である。

\*（公財）日本体育協会「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」（2013）より